



言葉と音楽の出会い

～R.シュトラウス「ばらの騎士」をめぐって～

講師： 鶴間 圭（音楽評論家）



2014年12月2日（火）

14:25～15:55

静岡大学（静岡キャンパス）

大学会館3Fホール

14時開場

入場無料・申し込み不要

お問い合わせ

jakurod@ipc.shizuoka.ac.jp（安永愛）

生誕150周年を迎える作曲家リヒャルト・シュトラウス(1864－1949)のオペラ「ばらの騎士」。オペラの最高傑作と称えられるこの夢溢れる作品の魅力について、ピアノ演奏や映像を交え、存分に語っていただきます。言葉を音楽的靈感のよりどころとしていたシュトラウスと、言葉に表現しえないものを音楽に託した文豪ホーフマンスタール。二人の共同制作秘話もお楽しみに。

講師プロフィール

1960年生まれ。東京大学法学部卒業。慶應義塾大学大学院文学研究科終了。ミュンヘン大学にて音楽学専攻（主にリヒャルト・シュトラウス、ワーグナーの作品研究）。共著書に『スタンダード・オペラ鑑賞ブック』『ドイツ・オペラ（上・下）』『オペラ・キャラクター解説事典』『リヒャルト・シュトラウスの「実像」』（音楽之友社）など。